

弘濟寺がわふ版

弘濟寺の備さん

『愛染木明王』

第7回



● 愛染さん、	江戸時代
● 造り...	寄木造・彫眼彩色
● 造法	像高 30.5 cm
● 真言	腕張 36.5 cm
	オン・マカラギヤ
	バゾウシュンシヤ
	バザラサトバ
	ジャクウンバク

人間にはさまざまな欲望がありますが、この欲望は人間には滅亡へとかりたてる力を
持つとともに、時には生きて行くうえでの活力源となり、より多くのものを可能にし、
高める力を持っています。この両刃の剣である力強い欲望のエネルギーを、悟りを求め
自らを高めようとする積極的なエネルギーに浄化しようというのが愛染明王の教えです。
愛染明王の姿は一面三目六臂(顔が一面、三つの目、六本の手)といわれていますが、
弘濟寺の愛染さんは顔が三面あります(ちよと珍しいらしい)。持物は今は焼失してしまっ
ているものもありますが、一般には、右手に手前から順に五鈷杆・矢・蓮華・左手は五鈷鈴
弓・握りこぶしです。五鈷杆と五鈷鈴は健康や見災、時には恋のライバルや、嘘、
不純なモノなどから守るため。矢と弓は恋愛を叶えるため(モロセトと同じ)。

蓮華と握りこぶしは、女性の優しさと男性の力強さを表します。
蓮台の下の壺(これもまたありませぬ)は宝瓶といって真理智慧・悟りの三つの
徳の宝石がはいっています。恋愛体験を通して優しさを慈しみを育てる
願いを持っています。

愛染明王信仰はその名が示すとおり「恋愛・縁結び・家庭円満・多宝・安産」等を
つかねどる仏として古くから行われており、また「愛染り藍染」と解釈し、
染物・織物職人の守護神としても信仰されています。
赤は愛の色と考えられるように、本来は真っ赤な姿の愛染さんですが、弘濟寺の
愛染さんは焼損激しく、真・黒で残念です。(本尊さん左斜め上に鎮座)

大黒のお茶の時間ですよ

先日自宅急便でトマトのゼリーが届きました。聞けば、
住職がテレビの「とんねるずの食べ方」で紹介している
のを見て、早速オンラインショップで購入したらしい。
トマトジュースのあの濃厚な味を思い浮かべながら食べてみる。
ポン酢でかますと喉に落ちにくく、アレック? トマトと
いうよりオレンジの味がする。原材料をみてみるとやはり
オレンジジュースが入っていました。
今年の路地トマトがあんまりに甘くて美味しかったこと
あるかもいれませんが、あのトマトの味を想像して食べた私には
ちよと物足りない感じがしました。(往職ごめんさい)
こども達は、おかわりを催促していました。

太陽いほいの真赤なゼリー
(株)もりもと
<http://www.haskapp.co.jp>

食べた方は
アケスレメネ!!



★お祈りの期間に大黒がお祈りします
おしんてマツルイ

Q. 敷地内にあるお稲荷さんを守り
きれませんか。どうしたらいいでしょうか?

A. 撤去することはできませんので
本宮伏見豊川(笠間)に遷座して頂きます。
わかりやすく言うと、もとの場所へ帰っていただく
ためにお経をあげます。帰る場所がある
ので安心して下さい。

※お稲荷さんと真言宗、実はとても深い
関係があるんですよ。

